

新型コロナ 「県民割」政府、全国に拡大へ 観光補助、最大1.1万円 公共交通利用旅行、促す

2022/6/18 毎日新聞

政府の新たな観光支援		
	県民割	拡充後
旅行代金 割引 ¥	代金の50%	代金の40%
	上限 宿泊、パック 旅行とも 5000円	上限 宿泊5000円 パック旅行 8000円
クーポン	一律2000円	平日3000円 休日1000円

※1人当たり

国土交通省は17日、新たな観光支援事業を7月上旬から始めると発表した。都道府県が行う旅行割引「県民割」を事実上、全国に広げ、政府の財政支援を拡充する。代金割引の上限は交通費込みのパック旅行は8000円、宿泊のみは5000円とし、公共交通機関の利用を促す。飲食、買い物などに使えるクーポンは平日3000円、休日1000円分を配り、週末の混雑を抑制する。1人1泊当たりの支援額は最大1万1000円となる。

国交省は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ「7月上旬のできるだけ早い時期に始めたい」としている。繁忙期のお盆休みを含む8月中旬を除き、当面8月末まで続ける。

旅行予約サイトなどで行きたい都道府県を選択すると、全国誰でも利用できる。ただ実際に割引を行うかどうかや、割引の内容は実施主体となる都道府県が最終的に決める。ワクチン3回接種済み証か、陰性証明の提示が利用条件となる。

斉藤鉄夫国交相は記者会見で「より遠方への旅行を促進する」と強調。「県民割とは異なる。『全国を対象とした観光需要喚起策』と呼んでほしい」と述べた。県内旅行や、広域ブロックの旅行を対象とする現行の県民割に対する財政支援は7月14日宿泊分まで延長する。

県民割は「GoToトラベル」の代替策。政府は現在、旅行代金の最大50%引き（上限は5000円）と、クーポン最大2000円までの経費を自治体に補助している。これを見直す形で代金割引を40%に下げ、宿泊のみや日帰り旅行は上限を5000円で据え置く。

